



日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にしている日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！



10/1
(金)

認知症になっても大丈夫な地域にするために

わすれんぼカフェ

3年生が「コミュニケーション技術」の授業で、わすれんぼカフェ（わすれんぼくらぶ主催）に参加しました。わすれんぼカフェは、認知症にならないためではなく、認知症になっても大丈夫という地域にするため、誰でも気軽に立ち寄れ、ゆったりと過ごすことのできるカフェです。地域の皆さんとお話をしたり、はじめてeスポーツを行ったりしました。

生徒からは「地域の皆さんに喜んでもらえて、とてもうれしかった」「はじめてで緊張したけど、うまく進行することができた」など、さまざまな感想がありました。次回に向けて今回の反省を生かし、準備を進めていきます。



▲生徒が主体となって進行しました◀eスポーツで盛り上がる会場

9/28
(火)

子育ての先輩に質問

乳児ふれあい体験

2年生が「子どもの発達と保育」の授業で、山村開発センターにて、町内在住の2組の親子をゲストとして「乳児ふれあい体験」を行いました。

乳児を抱いたりあやしたり、親の子どもへの関わり方の観察や、子育てについて質問しました。

【参加した生徒の感想】

- ・赤ちゃんの笑顔に癒やされました。
- ・子育ての大変さがわかりました。
- ・育児をする上で、自分一人で抱え込むのではなく、パートナーや子どものいる人に相談することも大切だと思いました。

- ・赤ちゃんと一緒に遊んだりすることもできてとても楽しかったです。
- ・二人の赤ちゃんと交流して、子どもの成長に、個人差があることがわかりました。

9/16
(木)

絶好の稲刈り日和

黒坂・根雨小との稲刈り交流授業

黒坂小と根雨小の5年生と一緒に栽培している稲が、収穫期になりました。

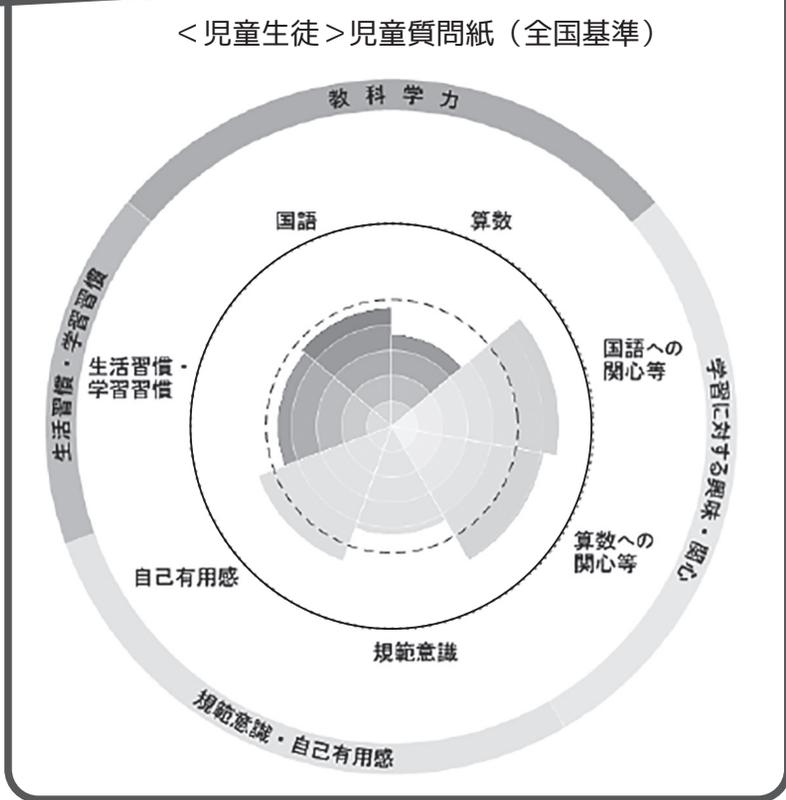
稲刈り日の数日前まで天気が不安定でしたが、当日は晴天で絶好の稲刈り日和となりました。

稲を刈り、5株ほどの束にしてひもで縛り、稲架へ干します。稲刈り経験者が多く、順調に作業を行うことができていました。次回は、脱穀を行います。



▲お互い協力し合って稲刈り完了！

調査結果チャート（日野町小学校）



・各教科は正答率、ほかの項目は質問紙調査での肯定的な意見を、全国平均と比較して表しています。
 ・中央の-----線は全国平均です。-----線より外側に出ている項目は全国平均以上、-----線より内側は全国平均未満を表しています。外に広がっている項目ほど、正答率が高い、肯定的な意見が多い結果を表しています。（中学校の結果も同様です）

全国学力・学習状況調査 の結果をお知らせします。

児童、生徒への指導の充実や、学習状況の改善などに役立てるため、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、『全国学力・学習状況調査』が今年5月に行われました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で全国的な実施が見送りとなり、この度は2年ぶりの実施でした。調査は、国語と算数・数学の各2教科と、児童・生徒質問紙調査（生活習慣、学習意欲・環境などの調査）が行われました。



■小学校では

▼国語、算数とも、読解力や条件を満たす記述力、活用や応用できる力の育成が求められます。

国語、算数とも、全国平均正答率（以下、全国値）を下回る結果でした。

学習指導要領の領域別平均正答率からみると、国語については、「言葉の特徴や使い方に関する事項」については全国値を上回ったものの、特に「書くこと（書く能力）」については、全国値を大きく下回り、課題が伺えました。

また、問題形式別にみると、短答式の問題については、全国値を上回りましたが、

選択式、記述式の問題に対する正答率が大きく下回る結果でした。

算数については、「変化と関係」領域においては7割以上の平均正答率でしたが、全国値には届きませんでした。「図形」領域においては全国値を大きく下回り、課題が伺えました。

問題形式別では、短答式、記述式の問題に対する正答率が全国値を大きく下回る結果でした。記述式の問題については、国語、算数とも全国値を大きく下回っています。

▼自己有用感については良好、教科への関心についてもとても高い傾向にあります。

質問紙の回答については、肯定的な回答が全国値を上回っている回答が全体の8割以上ありました。

教科への関心や必要性、理解度などについては高いものがあるものの、質問紙の中で問われた「記述式の問題への取り組み方」について、「書く問題で解答しなかったり、書くことを途中であきらめたりしたものがあつた」という回答が全国値より高く、国語、算数ともに